

製品名: ベータカテニン (7E2) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03594

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 85 kDa; Observed MW: 92 kDa

抗原情報

遺伝子名	CTNNB1
別名	CTNNB1; CTNNB; OK/SW-cl.35; Catenin beta-1; Beta-catenin
遺伝子 ID	1499
SwissProt ID	P35222
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

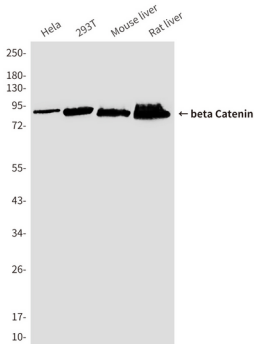
β -カテニンは接着結合タンパク質です。接着結合 (AJ、接着帯とも呼ばれる) は、臓器表面を覆う上皮層の形成と維持に不可欠です。AJ は細胞間の接着を媒介し、隣接細胞の存在を示すシグナルを伝達し、アクチン細胞骨格を固定します。これらの役割を果たす

ことで、AJ は正常な細胞の成長と挙動を制御します。

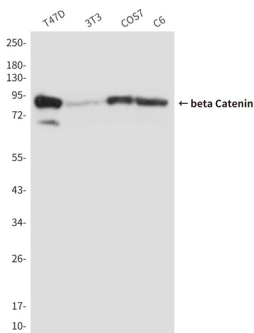
研究分野

シグナル伝達

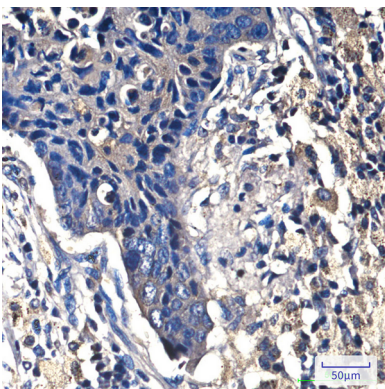
画像データ



β カテニン抗体を使用した HeLa、293T、マウス肝臓、ラット肝臓溶解物中の β カテニン (7E2) のウエスタンブロット分析。



β カテニン抗体を用いた、T47D、3T3、COS7、C6 溶解物中のベータカテニン (7E2) のウエスタンブロット分析。



ベータカテニン (7E2) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高压高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。